

各位

金蘭千里中学校

本校入学者選抜試験問題に関するお願い

昨今、教育現場における著作権の在り方が議論されています。本校も、著作権法に基づいた著作物の適切な運用と管理に取り組んでいます。

本校の入試問題の利用につきましても、下記の点にご留意いただき、適切なご利用をお願いいたします。

記

1. 本入試問題の著作権は、本校に帰属します。複製の作成は、事前に申告いただいた場合のみ許諾します。

2. 本入試問題で引用している文学作品等の第三者の著作物は、関係団体を通じて、引用の許諾申請を行っています。

以上

令和6年度中学入試

[前期 A 入試]

社会科 問題

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。

2. この問題冊子は、表紙を含めて8ページあります。

試験中に、印刷がはっきりしなかったり、ページの乱れや抜け落ちに気づいたりした場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。

3. 解答用紙は別に配布されます。解答はすべてその解答用紙に記入しなさい。

4. 問題冊子の余白等は下書きなどに利用してよろしいが、どのページも切り離してはいけません。

[前期 A 入試] 受験番号 _____

金蘭千里中学校

① 金蘭千里中学校に通う千里子さんは、自分が暮らしている近畿地方の各府県について調べてみた。

[図1]を見て、近畿地方（A～Gの7府県）について、次の問い合わせに答えなさい。

(1) AとCの県庁所在地の名前を、漢字で答えなさい。

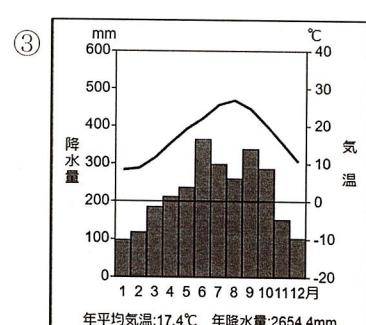
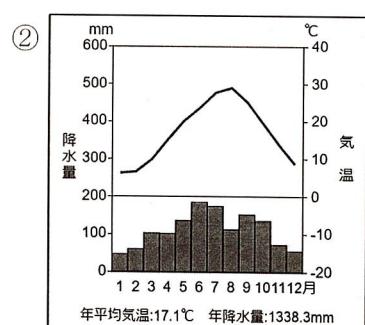
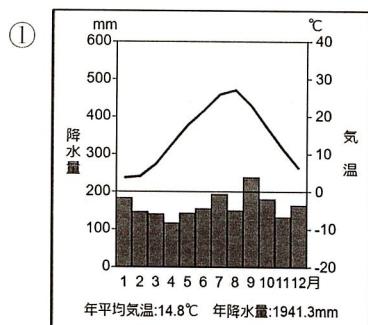
(2) [図1]の湖rについて、以下の問い合わせ i) と ii) に答えなさい。

i) この湖の名前を、漢字で答えなさい。

ii) この湖から流れ出る河川は1つだけである。その河川が海へと流れ出るまでに通過する府県の順番として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. C → B → A
- イ. C → B → D
- ウ. C → B → D → A
- エ. C → B → F → D

(3) 次の①～③は、[図1]の地点s～uのいずれかにおける、月平均気温と月別降水量を示した雨温図である。雨温図と地点との正しい組み合わせを、あとのア～カから1つ選び、記号で答えなさい。

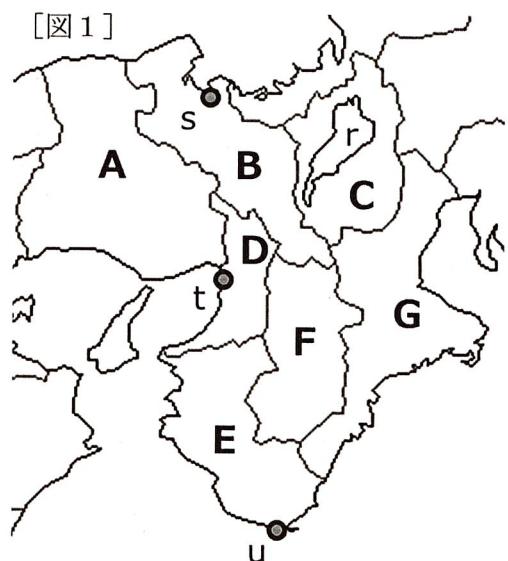


- ア. ①=s、②=t、③=u
- ウ. ①=t、②=s、③=u
- オ. ①=u、②=s、③=t

- イ. ①=s、②=u、③=t
- エ. ①=t、②=u、③=s
- カ. ①=u、②=t、③=s

(4) 各府県の自然環境と災害時に起こりうる被害について説明した文として適当でないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. Aは、南部に活断層が通っているため、人が多く住む地域で地震が発生しやすい。
- イ. Dは、標高の低い中心部に地下街が発達しているため、大雨の時に浸水する危険性がある。
- ウ. Eは、海沿いの平地に市街地が発達し、津波の被害を受けやすい。
- エ. Fは、火山に囲まれているため、火山が噴火した時の避難が難しい。



(5) 各府県について説明した文として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. Bは、歴史的な寺社が多数残っており、府全域が世界遺産に認定されている。
イ. Eは、日当たりのよい斜面^{しゃめん}で果樹の栽培^{さいばい}がさかんであり、ももの生産量が日本一である。
ウ. Fは、東海道新幹線の駅や国際空港があり、たくさんの外国人観光客が訪れる。
エ. Gは、複雑に入り組んだ海岸線が見られるので、漁業に適している。

(6) 近畿地方の各府県の人口と面積について調べた千里子さんは、同じく大都市が発達している関東地方の人口と面積を調べ、近畿地方と比べてみることにした。次の〔表1〕は、近畿地方と関東地方の各7都府県について、人口と面積の順位を示したものである。〔表1〕に関するあとの問い合わせi)～iii)に答えなさい。なお、人口は表中の値が整数となるように四捨五入しており、各都府県の値の合計が総人口の値と一致するとは限らない。(各統計は2021年。『データでみる県勢2023』をもとに作成)

[表1]

	近畿地方		関東地方	
	人口(万人)	面積(km ²)	人口(万人)	面積(km ²)
1位	D	881	A	8401
2位	A	543	G	5774
3位	B	256	E	4725
4位	G	176	B	4612
5位	C	141	C	4017
6位	F	132	F	3691
7位	E	91	D	1905
	総人口	2219	総面積	33125
			総人口	4356
			総面積	32432

i) Xに当てはまる県を次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 神奈川県 イ. 群馬県 ウ. 千葉県 エ. 栃木県

ii) 1km²あたりの人口を「人口密度」といい、人口の密集度合いを示す指標として用いられる。

〔表1〕をもとに大阪府の人口密度を求めた場合、およそその値として最も適当なものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 216.2 イ. 953.6 ウ. 1048.7 エ. 4624.7

iii) 表から読み取れることがらについて述べた次の文IとIIの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

I. 近畿地方と関東地方の人口密度を比べると、関東地方の方が値が大きい。

II. 関東地方では、面積の小さい3都県に総人口の約70%が集中している。

- ア. I=正、II=正 イ. I=正、II=誤 ウ. I=誤、II=正 エ. I=誤、II=誤

②日本社会や国民生活を守るしくみやその背景について、次の問い合わせに答えなさい。

(1) 内閣府は、2017年に『治安に関する世論調査』を発表しており、次の〔表1〕〔表2〕はその一部をまとめて示している。以下の問い合わせ i) ~ iv) に答えなさい。なお、表中の数値の単位は%だが、四捨五入の関係で各数値の合計が100.0%にならない場合がある。

〔表1〕問：あなたは、現在の日本が、治安がよく、安全で安心して暮らせる国だと思いますか。

	2004年	2017年
そう思う・どちらかといえばそう思う	42.5	80.2
どちらかといえばそう思わない ^(注1) ・そう思わない	54.7	19.0
どちらともいえない・わからない ^(注2)	2.9	0.8

(注1) 2004年の調査では「あまりそう思わない」となっている。

(注2) 2017年の調査では「どちらともいえない」は選択肢^{せんたくし}がない。

〔表2〕問：あなたが、自分や身近な人が犯罪に遭うかもしれない不安になる場所はどこですか。
(複数回答)

	2004年	2017年
インターネット空間	19.1	61.1
繁華街 ^{はんか}	45.0	54.3
路上	53.9	47.6
電車、バス、飛行機など乗り物の中 ^(注3)	15.9	34.6
公園	33.9	32.4
駅	22.5	27.6
駐車場、駐輪場 ^(注4)	22.6	25.1
エレベータ	20.1	21.5
自宅	18.2	15.7

(注3) 2004年の調査では「電車や飛行機などの乗り物の中」となっている。

(注4) 2004年の調査では「駐車場」となっている。

i) 下線部について、治安がよい社会のありかたとはいえないものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 法律などのルールを守ろうとする意識を持つ人々が多い。

イ. テロリストによる活動が防止され、^{せいぼ}平穏^{へいもん}が保たれている。

ウ. 国が凶悪^{きょうあく}な犯罪を適正^{しつせい}に取り締まるしくみを整えている。

エ. 同一業種の企業間で競争をさせない制度が確立している。

ii) 〔表1〕から読み取ることのできることがらを説明した文章AとBの正誤を判定し、その組合せとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

A. 2004年の「どちらかといえばそう思わない・そう思わない」の割合は「そう思う・どちらかといえばそう思う」のそれを超えていた。しかし、2017年にはこの2項目の割合が逆転した。

B. 2017年の「そう思う・どちらかといえばそう思う」の割合は、2004年のそれと比べて2倍以上になった。また「どちらかといえばそう思わない・そう思わない」の割合は、2004年と比べて30ポイント以上減少した。

ア. A=正、B=正 イ. A=正、B=誤 ウ. A=誤、B=正 エ. A=誤、B=誤

iii) [表2]から読み取ることのできることがらを説明した文章CとDの正誤を判定し、その組合せとして正しいものを、とのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

C. 50%以上、すなわち二人に1人以上の人人が犯罪に遭うかもしれないと不安になる場所は、

2004年は1項目しかなかったが2017年は2項目に増えた。また、三人に1人以上の人人が不安になる場所は、2004年は3項目しかなかったが2017年は4項目に増えた。

D. 犯罪に遭うかもしれないと不安になる場所が、2004年よりも2017年の方が大きい項目は、

全9項目のうち6項目あり、その中でも「インターネット空間」を含む3項目が10ポイント以上の増大となっている。

ア. C=正、D=正 イ. C=正、D=誤 ウ. C=誤、D=正 エ. C=誤、D=誤

iv) [表2]に関連して、犯罪に遭うかもしれないと不安を減らすためにできることのを説明した文章EとFの正誤を判定し、その組合せとして正しいものを、とのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

E. 公共の場所における問題解決を速やかにするため、逮捕・捜索・押収など、通常は警察官に法律上認められる取り締まり権限を、国民の基本的人権として保障する。

F. パソコン、携帯電話やスマート家電など、生活に関係するものが、不正なサイバー攻撃を受ける危険を減らすために、パスワードを変更したり不要アカウントを削除したりする。

ア. E=正、F=正 イ. E=正、F=誤 ウ. E=誤、F=正 エ. E=誤、F=誤

(2) 国民生活を守るための情報について、以下の問い合わせi)～iii)に答えなさい。

◎防災情報 … 國土交通省の外局である気象庁が発表する、台風・地震・津波・洪水などに関する警報・注意報のこと。
危険度別に5段階で色分けされ、このうち、既に災害が発生し「緊急安全確保（いのちを守る最善の行動を求める）」を示す『警戒レベル5』は〔a〕が配色されている。

けいかい 警戒 レベル	色
5	〔a〕
4	紫
3	赤
2	黄

◎熱中症警戒〔b〕… 気象庁と環境省が発表する。熱中症が発生する危険性が極めて高い気象条件が予測された場合に、予防行動を促す情報発信を行う。

◎J〔b〕… 総務省の外局である消防庁が管理する「全国瞬時警報システム」のこと。気象関連や有事関連の情報を携帯電話や市町村防災行政無線などで伝達する。

i) 空らん〔a〕にあてはまる色を答えなさい。

ii) 2か所ある空らん〔b〕には同一の語句が入る。その語句をカタカナで答えなさい。

iii) 下線部について、次の文章はその一例の説明である。空らん〔c〕にあてはまる語句をカタカナで答えなさい。

国外から飛来する弾道〔c〕や航空攻撃、グリラ攻撃や大規模テロのこと。

(3) 2023年4月に新たに発足した行政組織で、それまでは文部科学省、厚生労働省、内閣府、警察庁などが担っていた業務を一つにまとめたものを何というか。次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 消費者庁 イ. 復興庁 ウ. デジタル庁 エ. こども家庭庁

③次の文章を読み、あとの問い合わせに答えなさい。

感染症は、日本の歴史にも度々大きな影響をもたらした。①縄文時代や弥生時代の人々も、感染症にかかっていたことがわかっている。②大陸と日本の間を多くの人々が行き來したことで、多様な感染症が日本に持ち込まれた。③奈良時代にも都で感染症が流行した。④平安時代以降も流行は続き、⑤鎖国を行っていた江戸時代もおさまらなかった。⑥明治時代以降になると病原菌がつきとめられはじめ、対策が進んだ。しかし、第一次世界大戦末期頃からの⑦「スペインかぜ」の流行や現代のように、感染症はいまだ人類をおびやかし続けている。

(1) 下線部①について、この時期の日本各地の遺跡について述べた次の文AとBの正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- A. 青森県の三内丸山遺跡では、大規模な水田稻作を行っていたあとが見つかっている。
B. 佐賀県の吉野ヶ里遺跡では、集落のまわりが大きな堀やさくで囲まれている。

ア. A=正、B=正 イ. A=正、B=誤 ウ. A=誤、B=正 エ. A=誤、B=誤

(2) 下線部②について、次の問い合わせ i) と ii) に答えなさい。

i) 4世紀以降、中国や朝鮮半島から日本列島へやってきて、建築や土木工事、焼き物などの文化を伝えた人々を何と呼ぶか。漢字3字で答えなさい。

ii) 歴史上における、中国や朝鮮半島と日本の間の人々の移動に関する次の文ア～エのうち、誤っているものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 鑑真が日本に招かれ、平城京に唐招提寺を建てた。
イ. 太政大臣となった平清盛は、明との貿易をはじめた。
ウ. 全国を統一した豊臣秀吉は、朝鮮に大軍を送った。
エ. 満州国が建国されると、多くの日本人が移住した。

(3) 下線部③に関連して、以下の〔資料1〕は『続日本紀』という歴史書の一部をやさしく書き直したものである。これを読み、あとの問い合わせ i) と ii) に答えなさい。

〔資料1〕

天平13(西暦741)年3月24日、W天皇は次のようにおっしゃられた。「私は徳がうすい身でありながら、天皇の重任について、いまだ政治や教えを広める点で成果を出しておらず、寝ても覚めても身の至らなさを感じている。(中略) 近年は作物の収かくが豊かでなく、はやり病がしきりに起こっている。わが身の不徳をはじる気持ちとおそれる気持ちでひとり苦しみ自分を責めている。そこで、広く人々のために大いなる幸せを求めるようと思う。よろしく諸国に命じて、それぞれ七重塔一基を造り、金光明最勝王經^(※1)、妙法蓮華經^(※2)各々一部ずつを写させよ。(中略) 私が願うことは、仏法がますますさかんになり、天地のごとく永く伝えられ、仏の加護が現世も来世も常に満ち満ちているということである。

(※1) (※2) 仏教の経典の一種

i) 空らんWに当てはまる人物名として正しいものを、次のア～エから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア. 後醍醐 イ. 聖武 ウ. 天智 エ. 仁徳

ii) [資料1] から読み取れることに関する次の文 C と D の正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから 1つ選び、記号で答えなさい。

C. 天皇は、不作やはやり病の流行といった国家の危機を、自らの徳を高め、政治手法をより良くすることで、仏教にたよらずに乗りこえようとしている。

D. 年号に着目すると、このころ日本でさかんに感染症が流行した原因のひとつには、モンゴル軍の 2 度にわたる日本襲来^{しゅうらい}があると推測できる。

ア. C=正、D=正 イ. C=正、D=誤 ウ. C=誤、D=正 エ. C=誤、D=誤

(4) 下線部④について、次の問い合わせ i) と ii) に答えなさい。

i) 藤原氏も感染症で一族を失っている。平安時代の藤原氏について述べた次の文 E と F の正誤の組み合わせとして正しいものを、あとのア～エから 1つ選び、記号で答えなさい。

E. 藤原清衡は、奥州の平泉に平等院鳳凰堂を建てた。

F. 藤原道長は、むすめを天皇のきさきにして、朝廷で権力をにぎった。

ア. E=正、F=正 イ. E=正、F=誤 ウ. E=誤、F=正 エ. E=誤、F=誤

ii) 平安時代に書かれた『源氏物語』にも、登場人物の女性が、感染症と考えられる胸の病に苦しむ場面がある。この物語の作者はだれか。漢字で答えなさい。

(5) 下線部⑤について述べた文のうち、正しいものをア～エから 1つ選び、記号で答えなさい。

ア. 鎖国以前には、日本人が東南アジアに移住し、各地に日本町が形成された。

イ. 鎖国中も、キリスト教の宣教師は自由な布教を認められていた。

ウ. 朝鮮王朝との交易や外交は、薩摩藩を通じて鎖国中も続いた。

エ. オランダや中国とは、平戸の出島や唐人^{とうじん}（中国人）^{やしき}屋敷でのみ交易が許可された。

(6) 下線部⑥について、明治時代以降の医学の発展について、以下の 3人の人物と、その業績

[人物] 北里柴三郎、志賀潔、野口英世

[業績] X アフリカで黄熱病の研究に力を注ぎ、広く世界に認められた。

Y 破傷風^{ちりょう}の治療法を発見したほか、伝染病の研究所を設立した。

Z 赤痢菌^{せきり}を発見し、その治療薬をつくることにも成功した。

ア. 北里= X、志賀= Y、野口= Z イ. 北里= X、志賀= Z、野口= Y

ウ. 北里= Y、志賀= X、野口= Z エ. 北里= Y、志賀= Z、野口= X

オ. 北里= Z、志賀= X、野口= Y カ. 北里= Z、志賀= Y、野口= X

(7) 下線部⑦について、この「スペインかぜ」と呼ばれたインフルエンザの流行が起った時期として正しいものを、下の年表中のア～エから 1つ選び、記号で答えなさい。

西暦	1894年	1910年	1923年	1937年	1950年
出来事	日清戦争	韓国併合	関東大震災	日中戦争	朝鮮戦争

(問題は以上です)

(1)

(1)	A	市	C	市
(2)	i)		ii)	
(3)		(4)		(5)
(6)	i)		ii)	

(2)

(1)	i)		ii)		iii)		iv)	
(2)	i)		ii)					
	iii)							

(3)

(1)		(2)	i)				ii)	
(3)	i)		ii)					
(4)	i)		ii)					
(5)		(6)		(7)				

受 験 番 号		得 点	
------------------	--	--------	--

(1)

(1)	A	神戸		市	C	大津		市
(2)	i)	琵琶湖		ii)	イ			
(3)	ア		(4)	エ	(5)	エ		
(6)	i)	ウ	ii)	エ	iii)	ア		

(1) A・C 各 2 点, (2) i・ii 各 2 点, (3)~(5)各 2 点, (6) i~iii 各 2 点

(2)

(1)	i)	エ	ii)	イ	iii)	イ	iv)	ウ
(2)	i)	黒		ii)	アラート			
	iii)	ミサイル						
(3)	エ							

(1) i・iv 各 2 点, ii・iii 各 4 点, (2) i~iii 各 2 点, (3) 2 点

(3)

(1)	ウ	(2)	i)	渡	来	人	ii)	イ
(3)	i)	イ		ii)	エ			
(4)	i)	ウ		ii)	紫式部			
(5)	ア		(6)	エ	(7)	イ		

(1)(5)(6)(7)各 2 点, (2) i・ii 各 2 点, (3) i・ii 各 2 点, (4) i・ii 各 2 点

受 験 番 号		得	
		点	